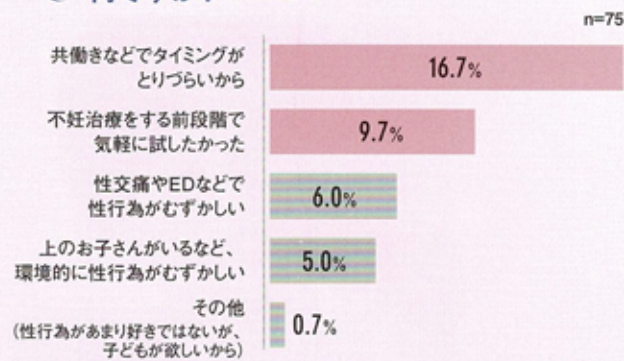


今どきの妊活事情アンケート ②

Q シリンジ法をとり入れたいと思った理由は
何ですか？ (複数回答可)



赤ちゃんが欲しいという思いをかなえるため、信頼できる便利グッズを上手に活用しているカップル多数。

私たちもおすすめします！

実際に「プレメントシリンジ」を手にとったことのある産婦人科医が、妊活女性・カップルにおすすめする理由を伺いました。



咲江レディスクリニック
院長 丹羽咲江先生

シリンジ法はご自宅で手軽にトライできるのがメリットです。「プレメントシリンジ」はお互いにパワーや睡眠時間を削らずにタイミングを合わせられるので、雅也さん・綾子さん夫妻のようにお忙しいカップルには最適な方法です。タンポンが苦手な綾子さんは、うまく挿入できるか心配されていましたが、「プレメントシリンジ」のカテーテルはタンポンよりも細くてやわらかいので、痛みもないし、どなたでもできると思います。ストレスは妊活の大敵。シリンジ法をうまく使って、排卵日のプレッシャーから解放されて、楽しくハッピーに妊活してほしいと思います。

妊娠レビューは800件突破!!

簡単3ステップ

- 1 カテーテルとシリンジを接続
- 2 男性が射精した精液を採取
- 3 腔内へ挿入

プレメントシリンジ (採精シートセット)



問合せ/妊活スタイル
<https://prement.jp/>
customer-info@onlystyle.jp



シリンジ法を試すなら、
信頼ブランドを選ぶのが正解

赤ちゃんのもととなる精子の入った精液を吸い上げ、女性のデリケートな腔内に入れるシリンジだから、バイオニアブランドを選びたいもの。妊活スタイルの「プレメントシリンジ」は、シリンジ法を自宅で試せる一般医療機器。生産シェア平均90%、出荷シェア平均92%と、高い実績を誇ります。カテーテル部分はやわらかく曲がるソフトシリコンでできているので、女性の体の負担に配慮したやさしい設計になっています。

綾子「タンポンが苦手な私ですが、プレメントシリンジなら、安心して使えますね」

また独自開発のプレメント採精シート

もセットで購入可能。こちらは貴重な精液をムダにしない、撥水性の特殊なシートであるという2大特長があります。男性側の射精・採精の不安を解消してくれる、妊活当事者にとことん寄り添った設計があります。

人工授精などの不妊治療をする前段階で試してみたいという場合にも、おすすめです。治療費は高額になりがちですが、シリンジ法なら1回約500円とリーズナブル。思いついたときからできる。おうち妊活の代表選手です。

綾子&雅也 お医者さんが太鼓判を押してくれる商品だから、わが家でもとり入れてます。

妊活の選択肢を増やしてくれる「プレメントシリンジ」で、ベビ待ちライフをより豊かに、ハッピーに送りたいですね。

セットの内容は



精子を採取するためのシート

※写真は「採精シートセット」の内容です。カップタイプのセットも販売しています。

女性の手に自然になじむ、やさしい設計。一般医療機器だから安心です。



忙しい私たちの妊活スタイルは
おうちで
もっと気軽に!!
プレメントシリンジ
(シリンジ法)です

自宅で簡単にできるセルフ妊活として、話題のシリンジ法。なかでも、長く絶対的支持を得ているのが「プレメントシリンジ」です。あかほし読者、産婦人科ドクターといっしょに、メリットを探ってみました。

撮影/若林敦子 取材・文/岩村優子
デザイン/川崎綾子(アトム☆スタジオ)

私たちが聞きました

雅也さん(33歳)・綾子さん(29歳)夫妻

結婚後、自己流→病院指導のタイミング法にトライ。お互いに仕事が激務で、最近は帰日も遅く、妊活をがんばる余裕がないのが悩み。

妊活カップルの悩みの救世主アイテムがあった!

妊活を始めたカップルが最初にトライするタイミング法。排卵日に合わせて性交渉をもつ方法です。しかし、最近タイミングを合わせるのがむずかしいと感じるカップルが増えていきます。雅也さん・綾子さん夫妻も同じ。綾子「あまりにも仕事が忙しく、妊活もさぼりがち。夜遅く帰宅するとヘトヘトで」

雅也「僕も外回りの営業で、帰宅が11時過ぎ。帰ったら妻がソファで寝ちゃっていることもありますね。晩ごはんはふたたび食べることにしています。食後、お風呂に入る前に寝落ちしたりして」

また、妊活でストレスを感じることに第一位はプレッシャーなどによる精神的負担。女性にとって、パートナーに排卵日を伝えるのは、ちよつぱり勇気がいること。一方、男性にとっても、排卵日に性交渉をしなければならぬというものは、精神的にも大きな負担となることが多いようです。

雅也「夜遅く帰宅して、ああ疲れた」と思っているときに、妻から「今日は排卵日」と言われると、正直なところマジか〜と。それでうまくできなかつたりすると、ごめん〜って思いながらも、次もダメなんじゃないかと、さらなるプレッシャーが...」

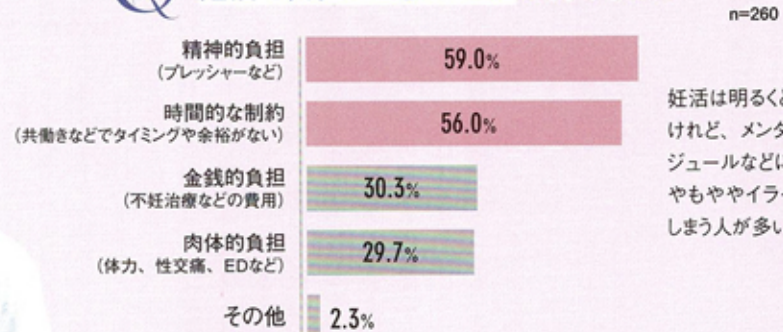
そんな夫婦にびつたりな妊活がシリンジ法。男性が自分で採取した精液をシリンジ(針のない注射器)で吸い上げて、女性の腔内に注入する方法です。

プレメントシリンジがあれば、貴重な夫婦時間をおだやかに過ごせる



今どきの妊活事情アンケート ①

Q 妊活で負担だと感じることは何ですか？ (複数回答可)



妊活は明るくとり組みたいけれど、メンタル面やスケジュールなどに関して、もやもややイライラを感じてしまう人が多いのが現状。

お互いにハードワークですれちがいぎみなのが悩みです



【調査概要】対象: ラーンリサーチ 妊活希望者
調査方法: インターネット調査 調査機関: 2022年9月 人数: 300名